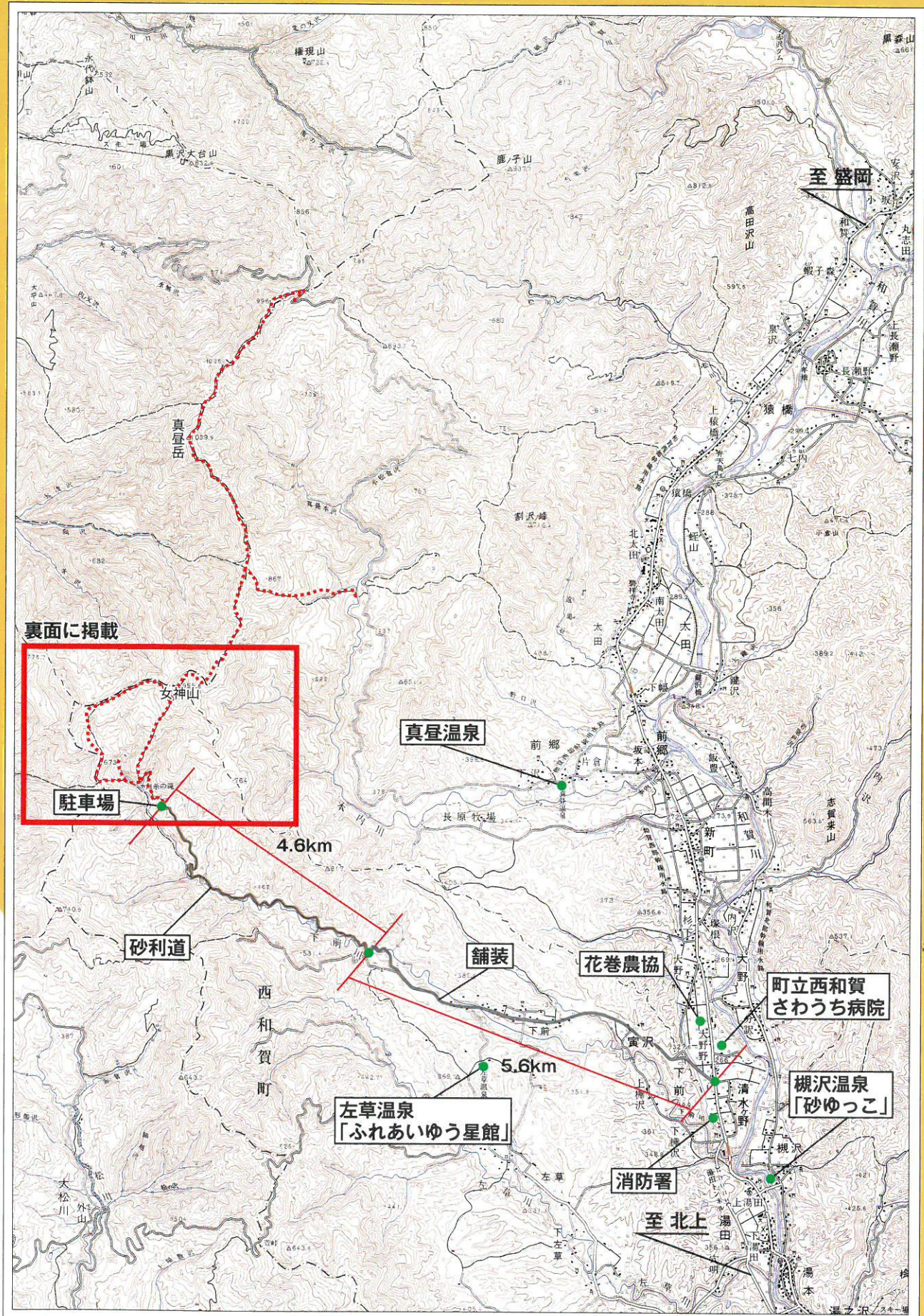


西和賀町登山ガイドマップ。

女神山956m（登り1時間30分、下り1時間30分）



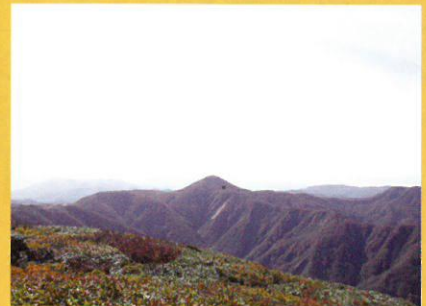
裏面に詳しい地図があります。



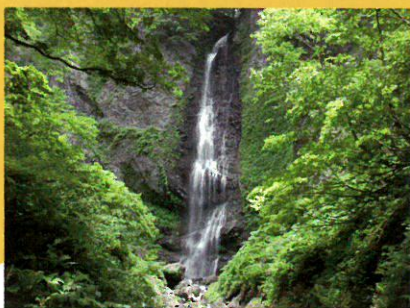
白糸の滝



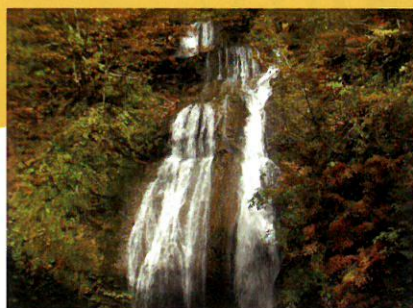
ブナ見平



真昼岳から女神山を望む



降る滝



姥滝



シラネアオイ

登山コース

県道1号線から下前方面(県道12号線)に入り約5キロ程行くと女神山方面へ行く分岐に着きます。(200メートル程直進すると正岡子規の句碑があります)。そこから女神山へは右の林道に入り約5キロほど行くと駐車場(普通車20台程度駐車可)に着きますが、林道のため道は狭くぬかるみがあったり悪路のため4WD車等の利用が良いと思います。駐車場から階段を下りて沢を渡り杉の造林地を抜けるとブナ林の中に入ります。沢沿いの道を100メートルほど進むと「白糸の滝」が望め「白糸の滝」へ降りる地点に着きます。左に下れば白い糸を沢山垂らしたように落ちる「白糸の滝」の下に着きますが、道は急で川を渡ったりで注意が必要です。三滝と呼ばれる「白糸の滝」「姥滝」「降る滝」を始め周辺には「ひやげ滝」「姫滝」「爺滝」「不動の滝」の7つの滝があります。白糸の滝を左下に見ながら沢を渡るとすぐ右手に尾根があり、そこが「女神山」登山口の分岐です。女神山はすぐ急登にかかり30分ほど標高差150メートルを登りますが疲れたら、下に広がるブナ林を見て元気を出してください。急登が終わると展望が開け尾根に着きます。ここからしばらくならかなブナ林の中を進みます。徐々に登りがきつくなつたころ「水場」※1に着きます。この水場で一息入れ、5分も登れば県境コースとの分岐に着き、のぼりがきつくなりますが10分程度で女神山の頂上に着きます。頂上付近から見る秋田県側は、鳥海山や広々とした田園が眼下に広がります。

下りは分岐点を右に行き県境コースを下ります。県境の尾根づたいを約40分下れば「ブナ見平」に着きます。ここで一息入れ見事なブナを鑑賞してください。ここを過ぎ約30分で沢に着き岩手の名水に選ばれている「女神霊泉」があります。ここから上流に5分ほど行った所には落差約50メートルの「降る滝」があります。

伐採により周辺は変わりましたが、昔は1日がかかりだった滝めぐりも、林道のおかげで誰でも訪れることができるようになりました。伐採が良かったのか悪かったのか意見の分かれるところですが、昭和62年白糸の滝下流に水の神様として地元の人達が奉っていた「三滝不動明神」の御神体が持ち去られるという一大事件が起きました。辺りの木は切られ、滝や女神山を訪れる人達が増え、ゴミを捨てる不届き者もおり、この辺も住みにくくなった事も確かですが、御神体は何時までもここで地区の人達が訪れてくれるのを心待ちにしていたはずですが、だからいまでも、あの御神体はここに帰ってきてくれると、地区の人達は信じて待っています。●登山道や滝めぐりコースは、湿地帯やぬかるみがありハイヒールなどで歩ける観光地とは違います。ただ長靴等の準備さえ怠らなければ健康な人なら子供からお年寄りまで誰でも楽しめます。無理のない計画でゆっくり西和賀町を散策して楽しい思い出を残してください。

※1 山中の水場の水は、枯れることがあります。 ※時間はあくまでも目安です。

